



令和元年度

第1回

太宰府市総合交通計画協議会

太宰府市 都市計画課



次第

1. 前回までの検討内容及び課題等について
2. 自転車ネットワークの構築について
3. 個別箇所における検討について
4. 整備計画の考え方について
5. 今後のスケジュールについて

1. 前回までの検討内容 及び課題等について

1. 対策案の検討内容及び課題等について

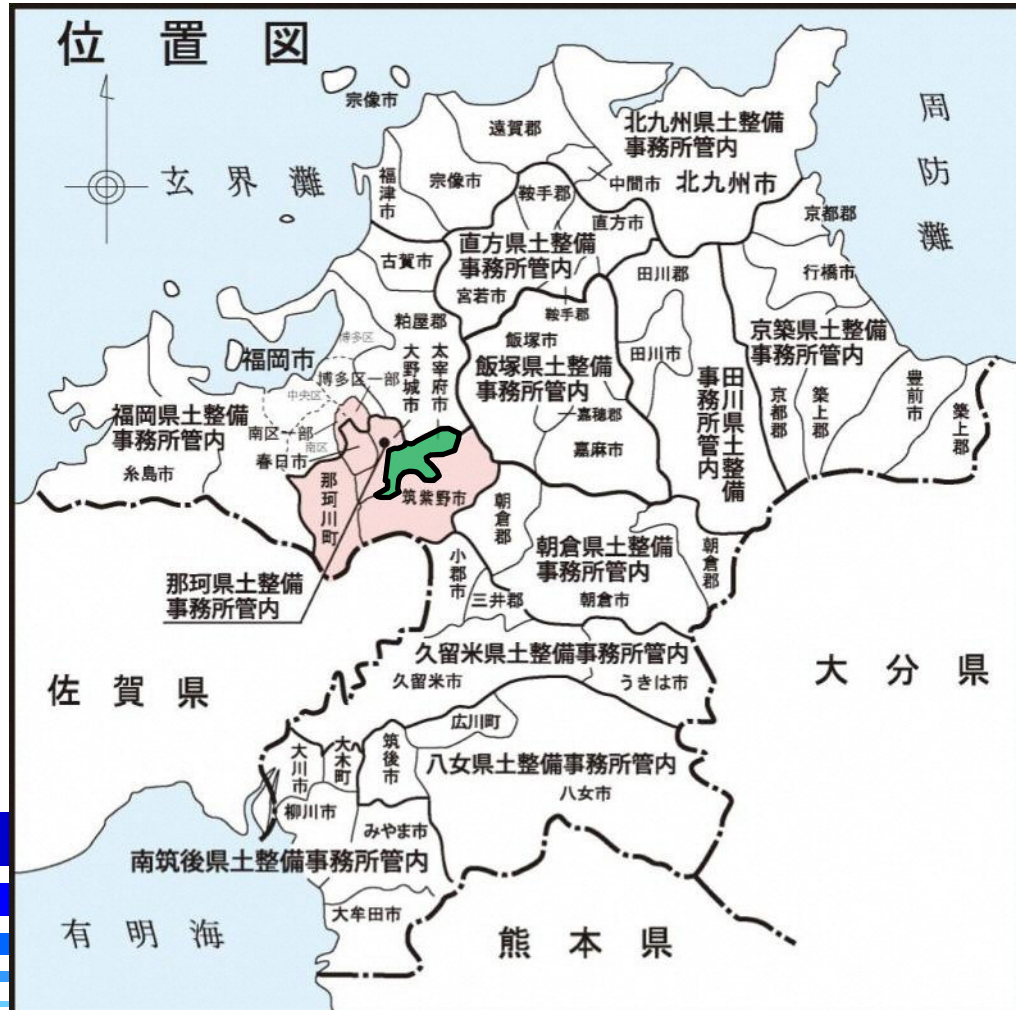
1. 県道路網ネットワークについて

那珂県土整備事務所の管轄区域の概要

当県土整備事務所は、大野城市に位置し、筑紫野市ほか3市1郡（町）及び福岡市の一部（道路は除く）を所管しています。

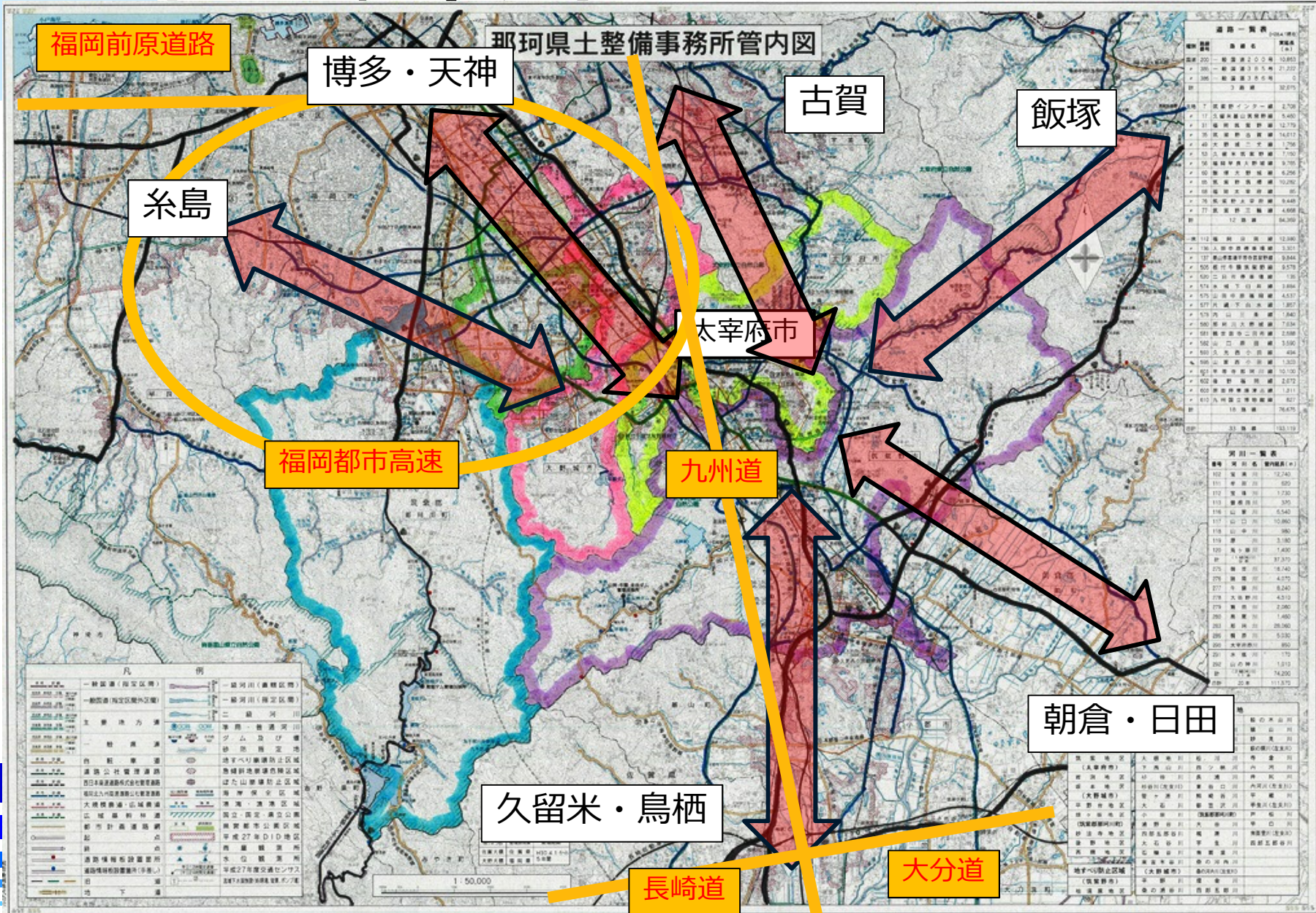
当地は、九州経済の中心である福岡市に隣接し、大規模な住宅団地や学校、文化施設、商業施設などの都市機能が集積するとともに、県の南北及び東西を結ぶ交通の要衝となっています。

また、水城、大宰府政庁跡をはじめとする多くの歴史・文化遺産が点在し、九州国立博物館も立地しており、風光明媚豊かな自然と文化に恵まれた地域です。



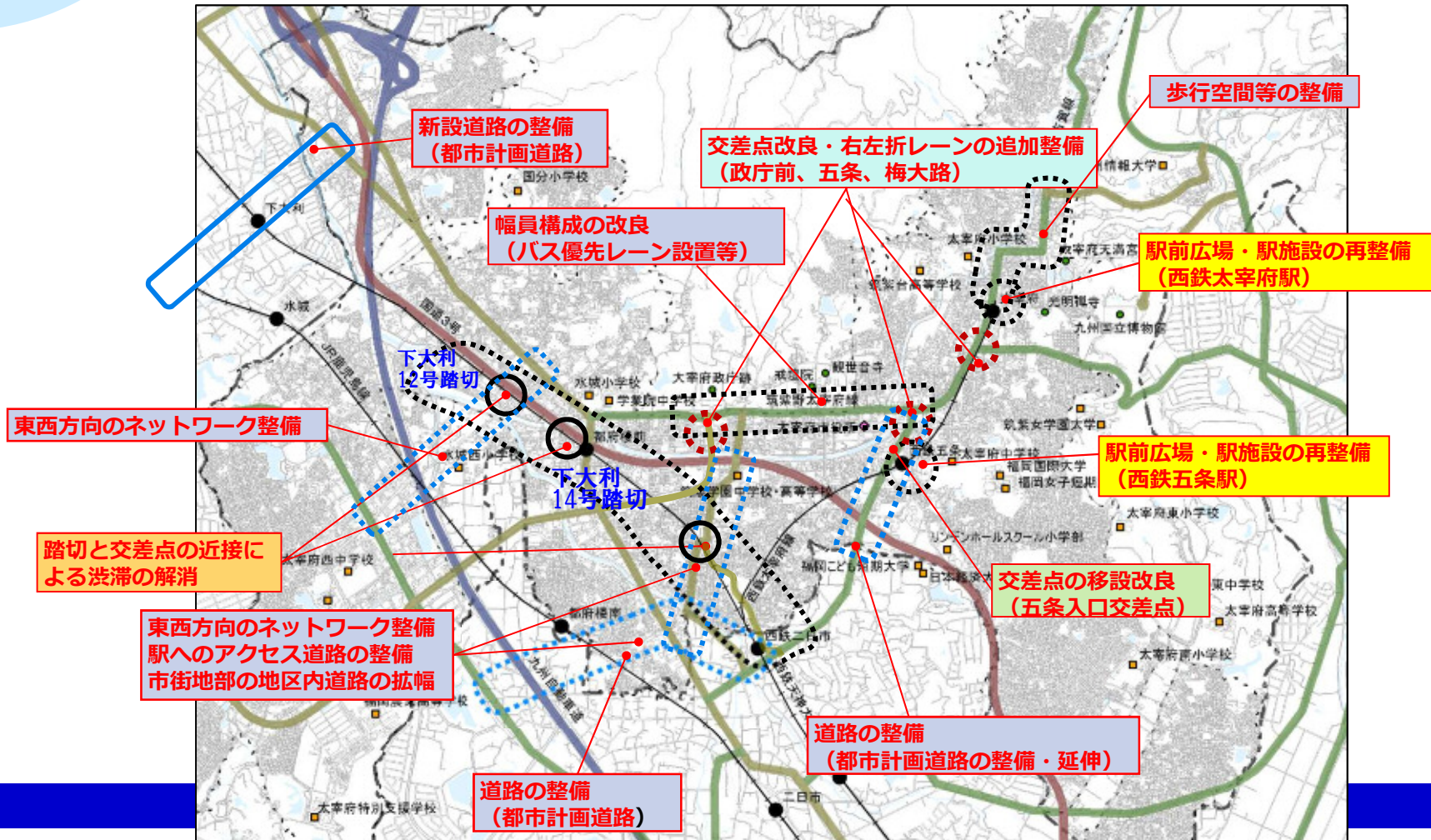
1. 対策案の検討内容及び課題等について

1. 県道路網ネットワークについて



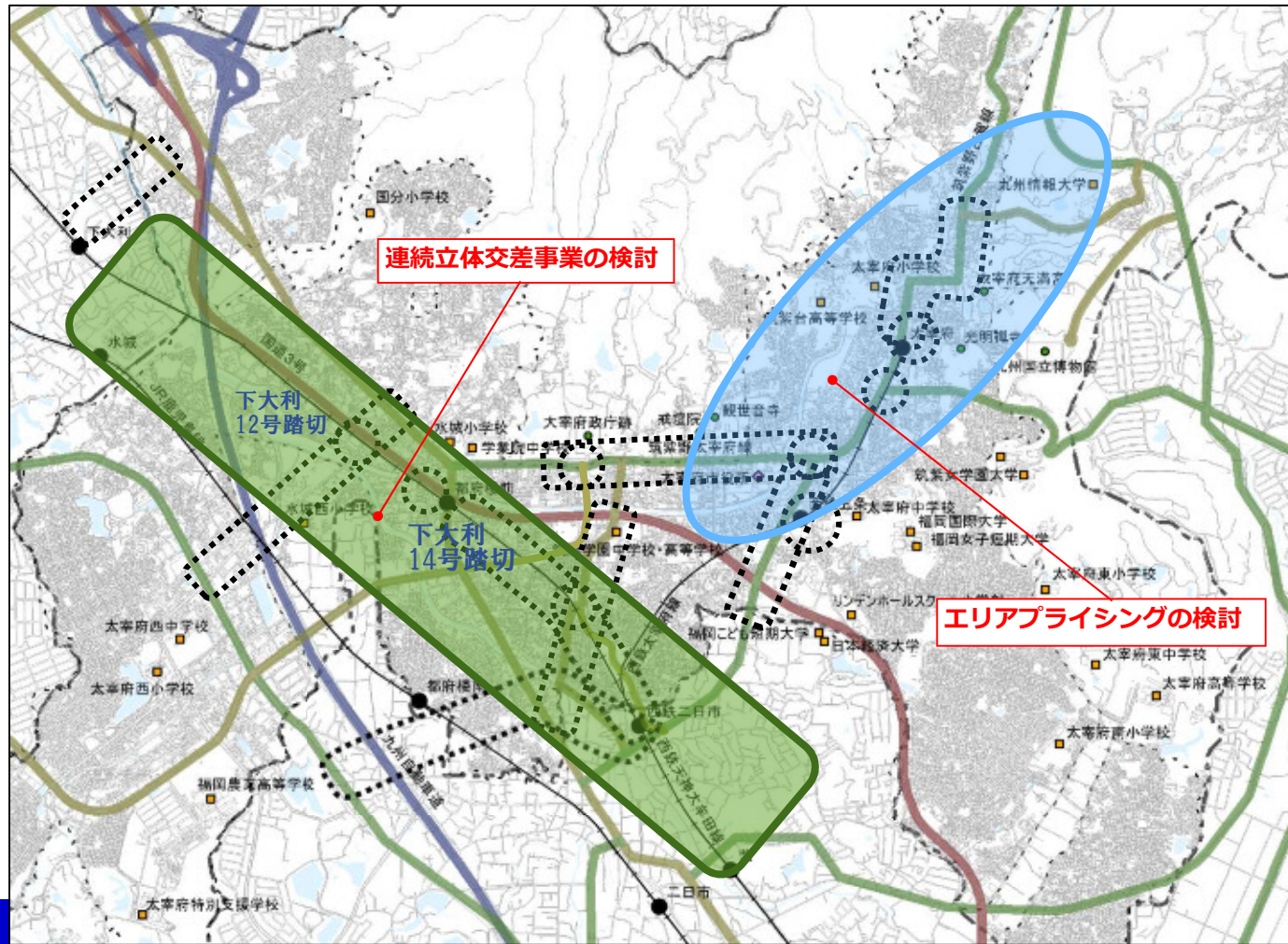
1. 前回までの検討内容及び課題等について

2. 市内での個別の対策を検討



1. 対策案の検討内容及び課題等について

3. 総合的な対策を検討



1. 対策案の検討内容及び課題等について

対策案及び検討・調整等の課題

分類	対策案	具体的な内容	検討・調整等の課題
ハード対策	交差点の改良	付加車線の延長、新設 車線構成、巻き込み半径確保、信号現示の見直し等	右左折車両の必要滞留長の検討 大型車両の軌跡検討
	新設道路の検討	新規都市計画道路の検討（東西方向・駅とのネットワーク）	自転車・歩行者ネットワークの検討 将来の自動車需要予測、県の道路整備計画との調整
	道路機能の向上	歩行空間の整備、バス優先レーンの設置、自転車通行帯の設置	
	交差点の移設	五条交差点～五条駅入口交差点のボトルネックの解消 （新設道路の整備等）	周辺施設の検討
	交通結節点機能の向上	西鉄五条駅・西鉄太宰府駅の駅前広場、駐輪場等の再整備	事業手法・周辺施設との整合性
	踏切と交差点の近接による渋滞の解消	交差点の改良（方向規制等） 交通の分散の化に向けた（東西方向等の）ネットワーク整備	将来の自動車需要予測、交通流動の検討、交通規制等の調整
	自転車レーンの整備	自転車の走行空間の確保、駐輪場、シェアサイクルスポットの整備	自転車ネットワークの検討
ソフト対策	情報案内、サイン	駐車場の満空、通過時間の情報提供、迂回ルートのご案内等	設置位置、表示内容等の検討・調整
	路線バスの再編	路線網、運用形態（本数、時間等）、運営形態、他の交通機関の見直し等	基幹路線・地域線の役割調整等 バス事業者との調整
	パーク&（バス）ライド	天満宮地域外にバス駐車場を設置し、地区内へ別の交通手段に乗り換え	駐車場位置の検討、バス事業者との調整
総合対策	エリア（ロード）プライシング	通過交通の抑制（一般道路の課金制度の導入等）	国の動向、法制度、社会実験の実施
	連続立体交差事業の検討	踏切の除却、道路ネットワークの構築	隣接市・国・県・鉄道事業者との調整、B/Cの検討・・・
	市街地再開発事業の検討	交差点の移設・改良、駅前広場・鉄道施設の改良	地権者・鉄道事業者との調整、再開発事業者の検討

2. 自転車ネットワークの構築

2. 自転車ネットワークの構築

1. 自転車活用推進計画の背景について

自転車は身近な移動手段として重要や役割を担うとともに、レジャー等にも利用されています。また、健康や環境への意識の高まり等を背景に、利用ニーズが高まっています。しかし交通事故全体に占める**自転車関連事故の割合**は拡大傾向にあります。

このような状況のもと、**自転車活用推進法**（平成28年法律第113号）が平成29年5月1日に施行されました。

また、国土交通省及び警察庁が共同策定した「**安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン**」（平成28年7月改訂）を踏まえて、各地域において、道路管理者や都道府県警察が**自転車ネットワーク計画**の作成やその整備、通行ルールの徹底等が図られています。

2. 自転車ネットワークの構築

2. 関連計画

太宰府市都市計画マスタープラン（平成29年7月）

分野別方針：交通体系：道路の整備

人と車の共存を図り、歩行者や自転車が安全で快適に通行できるよう、道路の拡幅整備等を進め、歩道の確保に努めます。道路の拡幅や歩道の確保が難しい場所では、一方通行等の交通規制や自動車の速度を減速させるための措置等を検討します。

太宰府市総合交通計画（平成20年3月）

基本目標（円滑で快適な交通の仕組みづくり）

基本方針（公共交通への利用転換の促進）

施策3 自転車等の利便性向上

- プロジェクトa 利用しやすいレンタサイクルの仕組みづくり
- プロジェクトb 自転車道路等の整備（サイン・舗装等）
- プロジェクトc 駐輪場の整備

2. 自転車ネットワークの構築

3. 走行空間の種類について

交通状況を踏まえた整備形態（完成形態）として、

- 自転車道
- 自転車専用通行帯
- 車道混在

の3種類があります。

出典：「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン
平成28年7月 国土交通省道路局 警察庁交通局」



図 基本的な整備形態（イメージ）

2. 自転車ネットワークの構築

自転車通学路



3. 個別箇所における 検討について

3. 個別箇所における検討について

① 五条交差点～五条駅入口交差点付近

■ 検討概要

本検討エリアは**五条交差点から五条駅入口交差点付近（踏切付近まで）の区間**であり、交差点形状および近接交差点の要因等により渋滞が発生している。

また、五条交差点から五条駅入口交差点への交通量が多いため、五条駅入口交差点信号現示の3現示もボトルネックの要因となっている。

位置図



3. 個別箇所における検討について

① 五条交差点～五条駅入口交差点付近

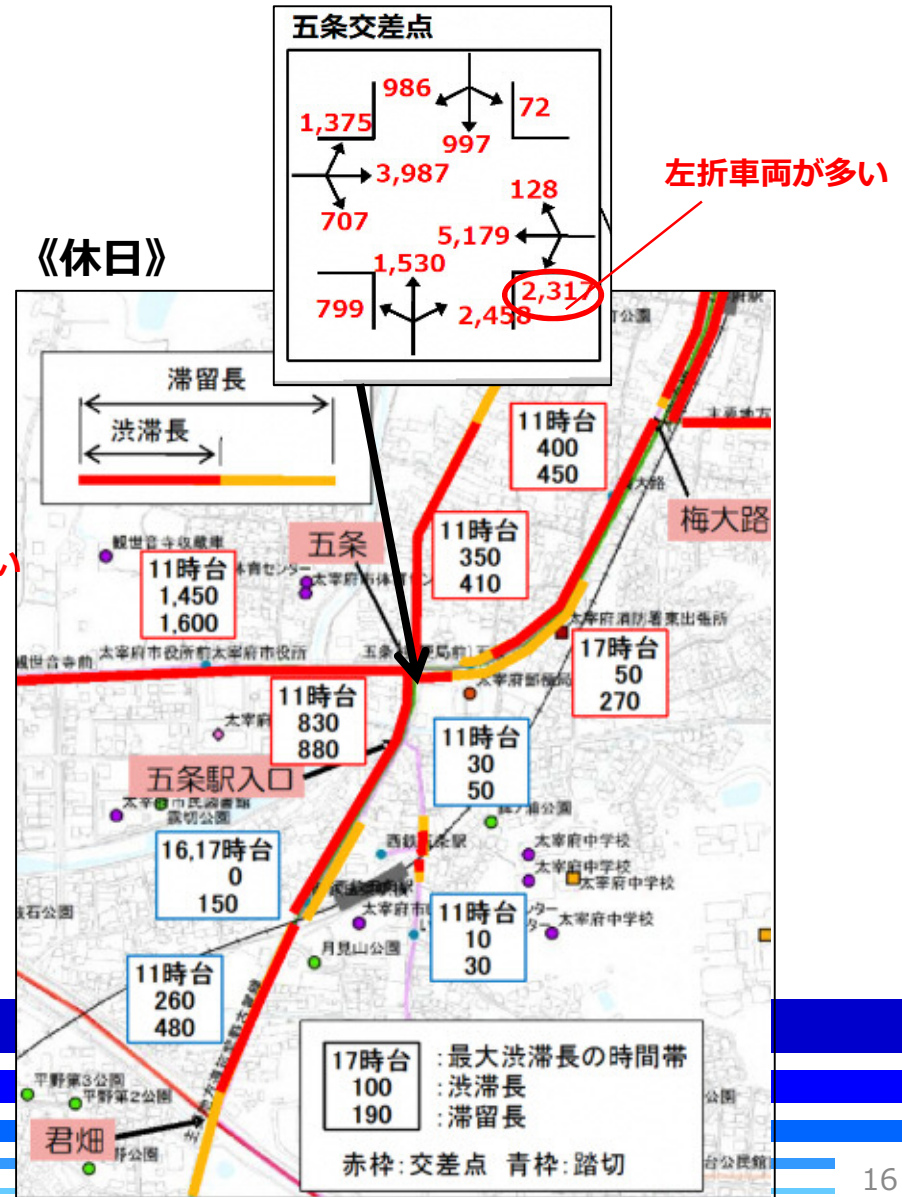
■ 交通実態調査結果

【渋滞長】【自動車交通量（昼12時間）】

《平日》



《休日》



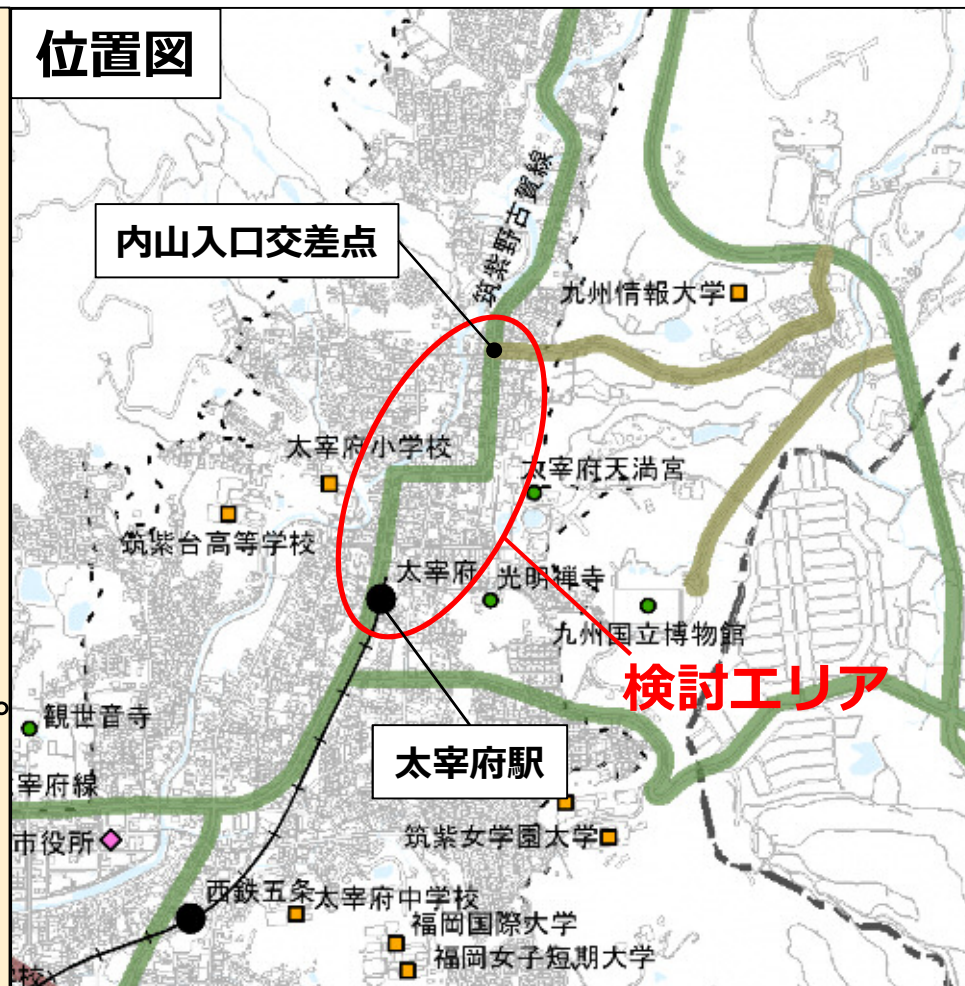
3. 個別箇所における検討について

②内山入口交差点～西鉄太宰府駅付近

■ 検討概要

本検討エリアは内山入口交差点から太宰府駅付近の区間であり、特に休日は渋滞長が長く発生する区間であり、且つ、沿道の民間駐車場の出入りが多い区間でもある。その中で、太宰府天満宮への来訪者（主に駐車場利用者）がこの道路（路肩部）を多く歩行している状況である。

位置図



3. 個別箇所における検討について

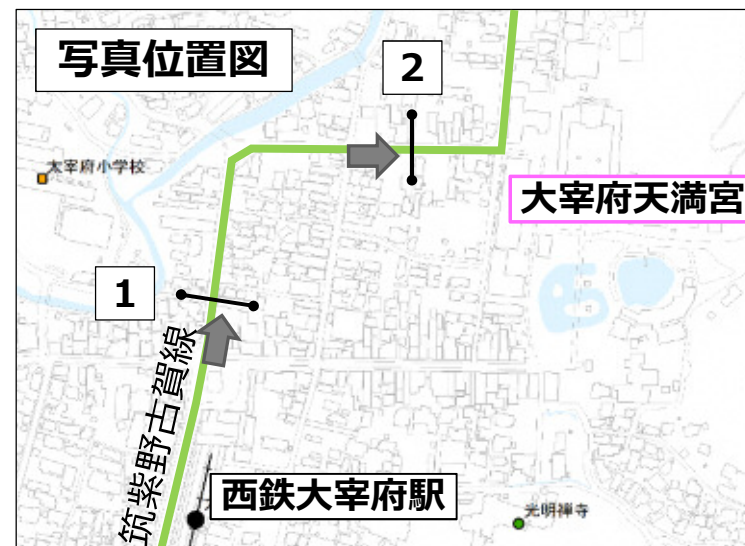
②内山入口交差点～西鉄太宰府駅付近

■ 現地の状況

問題となっている箇所の現地状況

写真1：歩道が狭い箇所を歩行者が通行している

写真2：渋滞の中に駐車場から車両が出てくる
歩道がなく路肩を歩行者が歩いている



3. 個別箇所における検討について

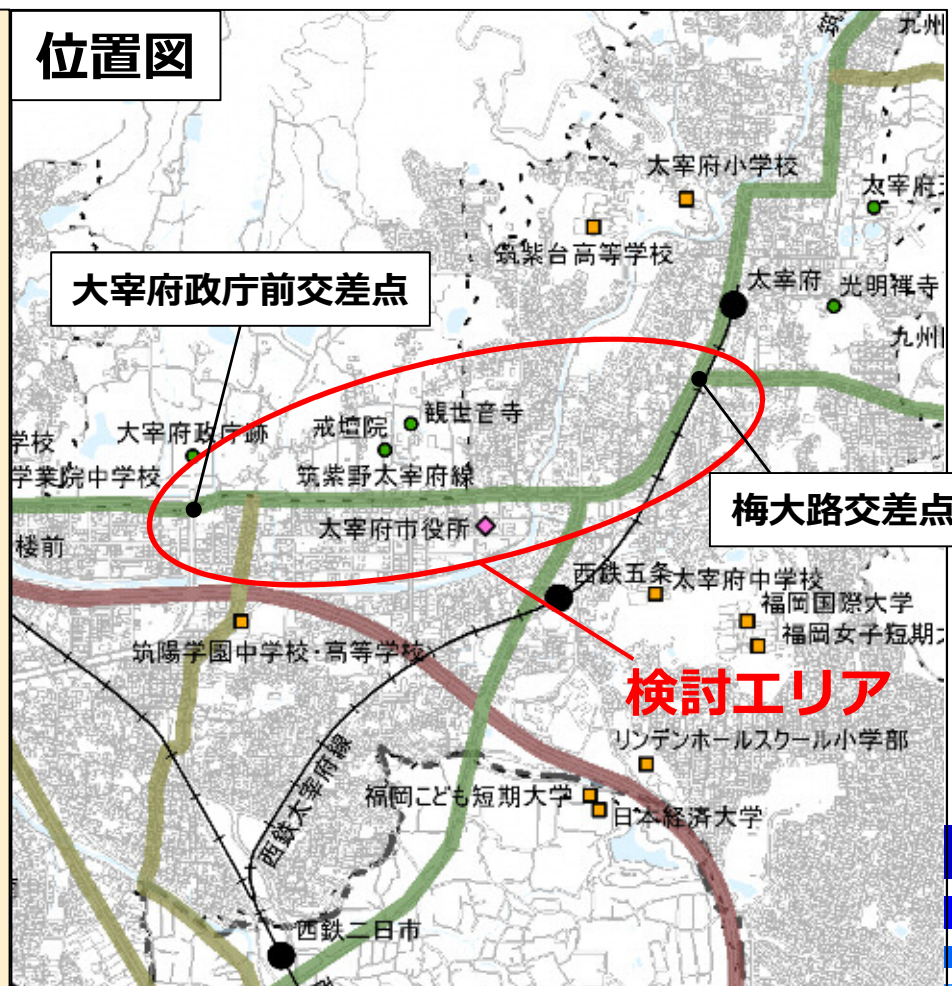
③大宰府政庁前交差点～梅大路交差点付近

■ 検討概要

本検討エリアは**大宰府政庁前交差点付近から梅大路交差点付近の区間**であり、交差点等でボトルネックとなり、平日・休日共に渋滞が発生している。

また、休日は渋滞長が長く発生する区間であり、コミュニティバス（まほろば号）の路線でもあることから、渋滞発生時には定時制が確保できない状況である。

位置図

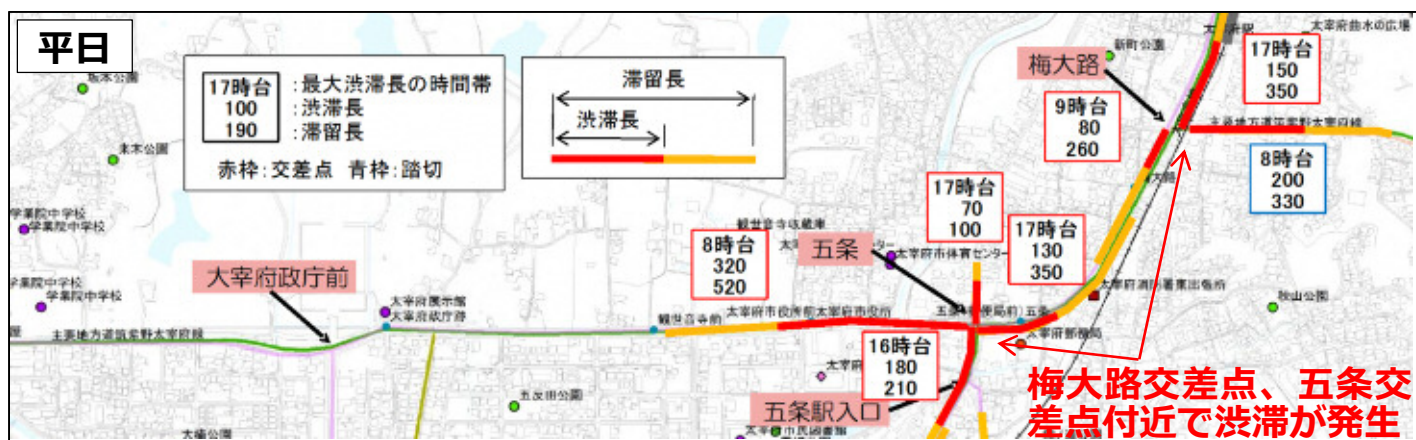


3. 個別箇所における検討について

③大宰府政庁前交差点～梅大路交差点付近

■ 交通実態調査結果

【渋滞長】



3. 個別箇所における検討について

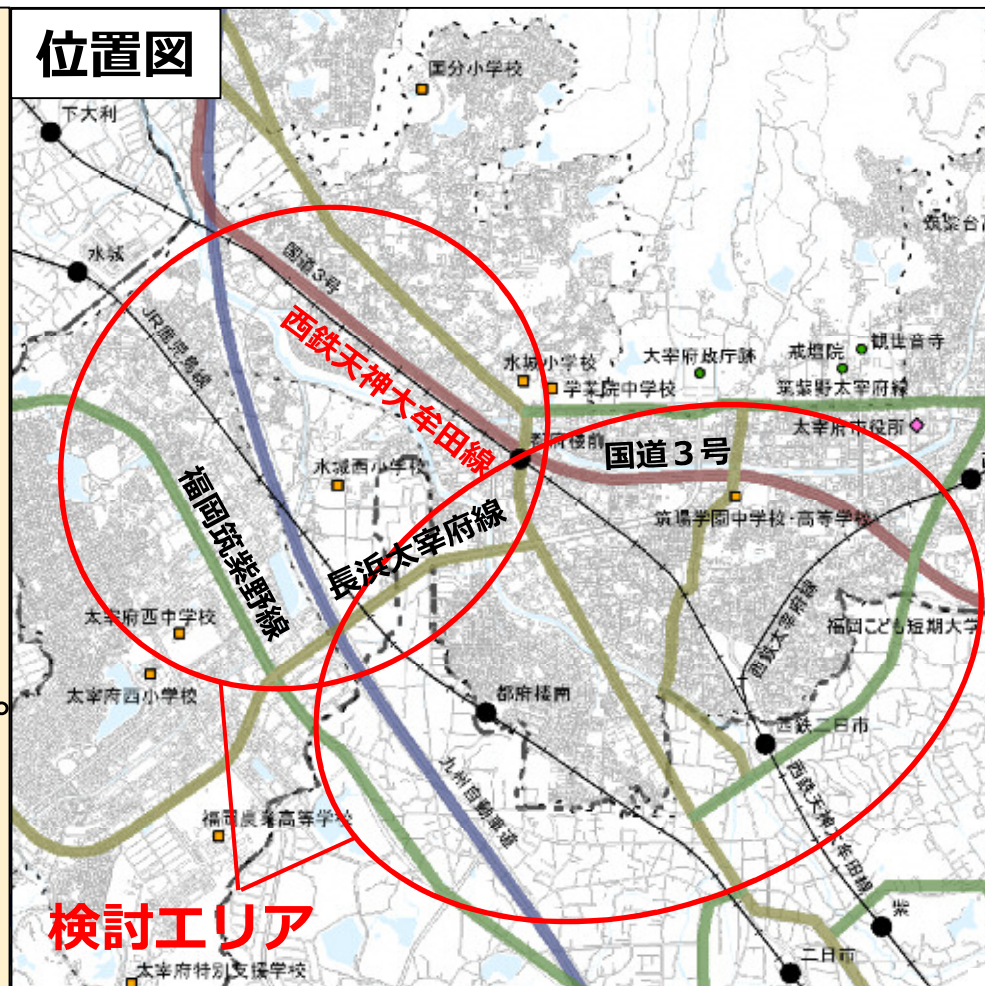
④西鉄天神大牟田線付近

■ 検討概要

本検討エリアは太宰府市の西側のエリアであり、福岡筑紫野線と国道3号をつなぐ東西の幹線道路が少なく、西鉄天神大牟田線の踏切付近等において渋滞が発生している状況である。

また、渋滞要因の一つに踏切と交差点の近接の問題が挙げられ、ボトルネックとなっている。

位置図

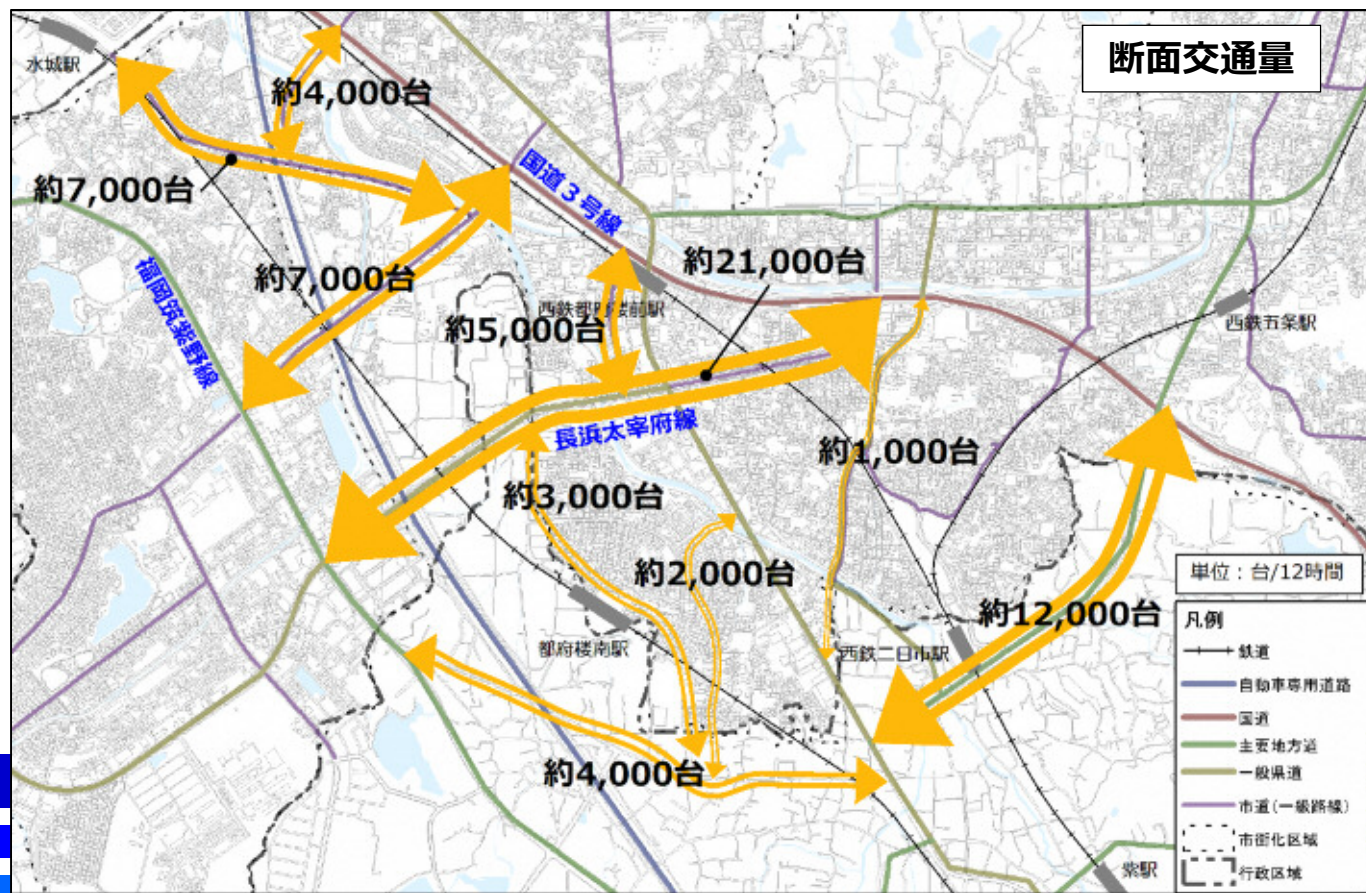


3. 個別箇所における検討について

④西鉄天神大牟田線付近

■ 交通実態調査結果

【自動車交通量（昼12時間）】※平日

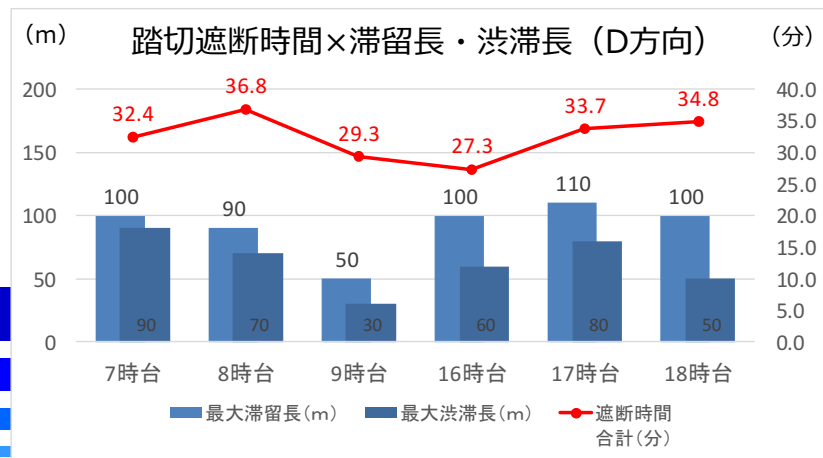
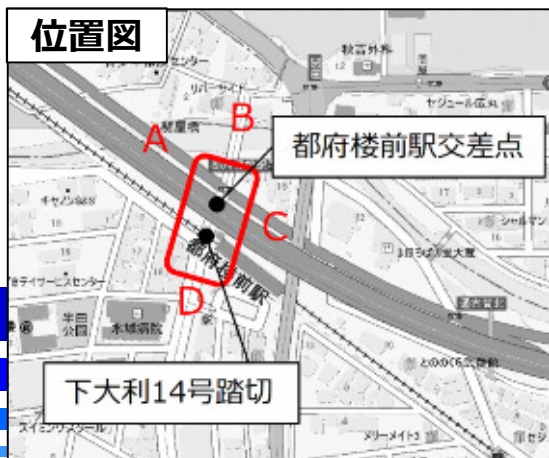
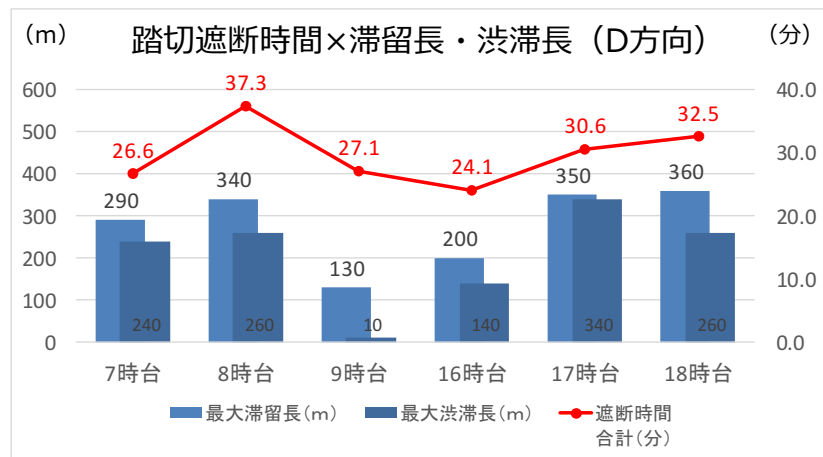
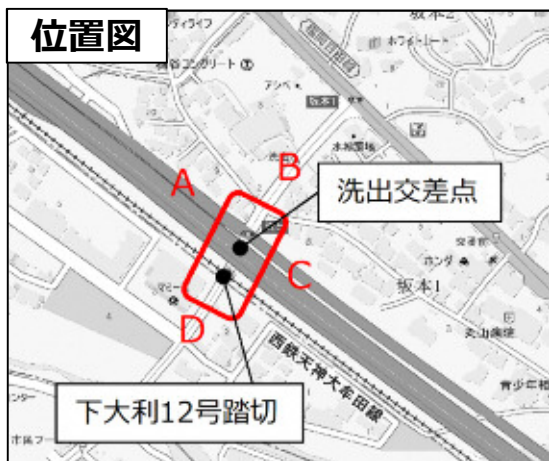


3. 個別箇所における検討について

④西鉄天神大牟田線付近

■ 交通実態調査結果

【踏切遮断時間×滞留長・渋滞長】

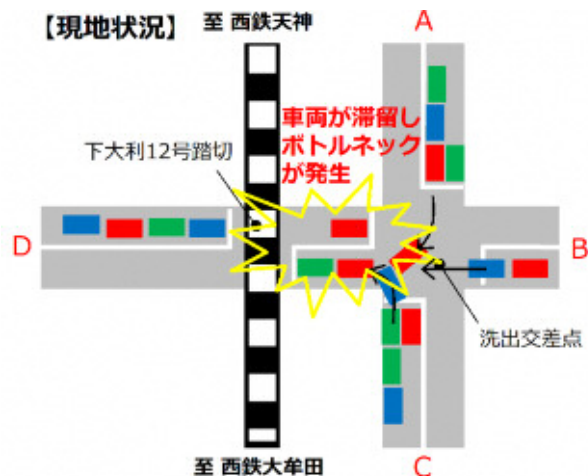


3. 個別箇所における検討について

④西鉄天神大牟田線付近

■ 現地の状況

踏切と交差点が近接してボトルネックとなっている箇所の現地状況は下記のとおりである。



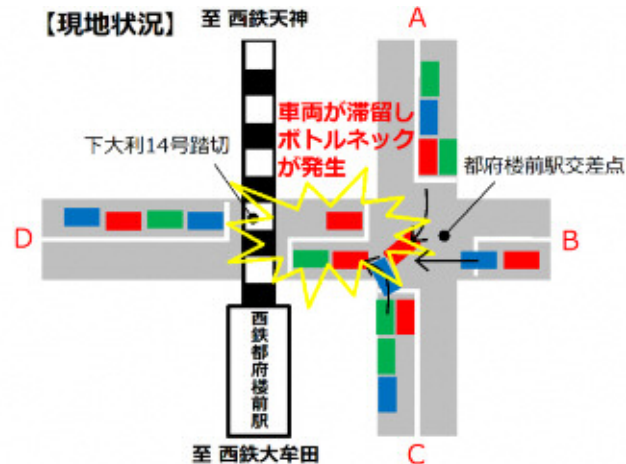
【現地写真】



交差点から踏切への滞留状況



踏切よりD方向側の滞留状況



【現地写真】



交差点から踏切への滞留状況



踏切よりD方向側の滞留状況

4. 整備計画の考え方について

4. 整備計画の考え方について

分類	対策案	具体的な整備内容
ハード対策	交差点の改良	付加車線の延長、新設 車線構成、巻き込み半径の見直し等
	新設道路の検討	新規都市計画道路の整備 (東西方向・駅とのネットワーク)
	道路機能の向上	歩行空間の整備、 バス優先レーン、自転車通行帯の設置
	交差点の移設	新設道路の整備 (五条交差点～五条駅入口交差点)
	交通結節点機能の向上	西鉄五条駅・西鉄太宰府駅の駅前広場、駐輪場等の再整備
	踏切と交差点の近接による渋滞の解消	交差点の改良(方向規制等) 東西方向等のネットワーク整備
	自転車レーンの整備	自転車の走行空間の確保 駐輪場、シェアサイクルスポットの整備
ソフト対策	情報案内、サイン	駐車場の満空、通過時間の情報提供、迂回ルートのご案内等
	路線バスの再編	路線網、運用形態(本数、時間等)、運営形態、 他の交通機関の見直し等
	パーク&(バス)ライド	天満宮地域外にバス駐車場を設置し、 地区内へ別の交通手段に乗り換え
総合対策	エリア(ロード)プライシング	通過交通の抑制(一般道路の課金制度の導入等)
	連続立体交差事業の検討	踏切の除却、道路ネットワークの構築
	市街地再開発事業の検討	交差点の移設・改良、駅前広場・鉄道施設の改良

5. 今後のスケジュール について